

今日は先を見るという事をお話したいと思います。

会主さま、大導師さまが、よく先を見られて、事前に気をつけなさいよという事を、よく指導の中でおっしゃいました。

「こういう事が起きるよ」と私たちに教えて下さっていましたが、なかなか私共はそれを真剣に受けていなかったのです。

昨晚の地震も、今回のコロナのいろんな問題も、しっかりとそういう目に見えない部分を、見えるような行いをしていく事が肝要であるという事を教えて頂いているんだという事を、もう一度受け止めて頂きたいので、先を見るという話をしたいと思います。

例えば、個人指導して、その方の先が見える場合もあります。

しかし、なんとか少しでもご家族、ご本人の喜びになればという事でご指導致します。すると、妙智會の教えというのは本当に奇跡を起こす教えでありますので、安寧になります。お陰さまという結果を頂く。

そして、次にお会いすると、その方の先が見える場合がある。

しっかりお導きして下さい、しっかり先祖供養して下さい。と私は申し上げる。一生懸命指導するのですが、人間と言うのは、安心してしまふ。そうやって少し良くなると、二回目に私が指導しても、一回目のような受け止め方をする方は、残念ながらそう多くはないのです。

先を見る、靈感で、神力で先がわかるようになる。これが本当に素晴らしい事なのですが、反面、自分の心の作り方をきちんとしないと、おかしくなってしまう。

そうはいっても、やはりある程度先がわかる方がありがたいし、それが妙智會だと私は思います。

本当に右か左かの時に、教えて頂けるのが妙智會の奇跡です。それが未来を、先を見るという事です。

私はこれは、会主さまから教わって来ましたが、正しい先祖供養、懺悔のためのお導きをしていくと、ここは大事だという事がわかるようになるのです。

ここが一回目ですね。霊界から「先を見る」ご指導の一番初めに頂くのです。これが初めてのご守護、お慈悲です。

いつもは気にならないんだけど、今回の風邪は気になる。なんか今回は病院に行って診てもらった方がいいような気がする。方角を見て頂き病院に行ったら肺炎になっていた。でも早く来たから、このぐらいで済んでよかったと医者に言われた。これがとても大事な事です。

しかし、しょっちゅう気になってるのはおかしい。本当に気になる時が来ますから。その時にはちゃんと自分で判断できない場合は本部に伺ったり、いろんな事をする。これが大事な事なのです。

そして、もうひとつ、そういうきっかけを頂いて、分かった時に、それが次にどうなるかを見ないといけないのです。

先ほど、私が個人指導した時の話の中で、一回よくなっちゃうと人間というのは、安心する、油断する。その時に油断しちゃいけないぞ！お陰さまで、足りてないのにここまで先に功德を頂いてるんだ！というふうに思える。これが次の奇跡です。

皆さんのお陰さまは油断、勝手な安心。そういうお陰さま。私もいろんなお陰さまを頂きましたけども、たくさんの素晴らしいお陰さまを頂ければ頂くほど、絶対に用心する。油断はしない。

これが、妙智會のふたつめの奇跡。そうなれば、素晴らしい先があるのです。

もう一度繰り返すと、ふたつありますからね奇跡は。

ひとつは正しい先祖供養、懺悔のためのお導きをして、本当にこれはという時に教えて頂ける。それが大事な一回目の奇跡。

ふたつめの奇跡は、油断しないという事。妙智會の奇跡はすごいんですよ。すごい奇跡が起きます。それを頂戴した方たちは安心しちゃう。油断したり。それはいけないんだと自分に言い聞かせる事が、二回目、ふたつ目の奇跡です。

今日は妙智會の奇跡で先を見ることをお話させて頂きました。

私は3月の大導師さまの法要について霊界に結んでお願いをし、今日も祈願の中でお願いをさせて頂きました。

来月、法要ができるのです。しかし、ひとりひとりが、今日申し上げたように、奇跡を頂かなければできません。正しい先祖供養、懺悔のためのお導きを一人ひとりがして頂く事で、必ずできます。

私が繋いでいますので。しかし、大きな因縁が来てる事も確かです。負けません。いや、皆さんが負けてはなりません。

一人ひとりが、奇跡を信じて、油断をせず、安心せず、そして感謝を持って、3月に向って修行して頂く事を、最後にお願いをし、今日の私の指導と致します。